

記事を読んで、問いに答えなさい。

2021年8月25日朝刊



職員から集まった天竜の名所・名物の写真を前に、地域のブランド化について協議する委員
—浜松市天竜区の北遠総合庁舎

「天竜ブランド」発信に力

県天竜農林局 若手中心、広報委員会発足

県西部農林事務所天竜農林局で本年度、天竜の地域ブランド化を推進する広報委員会が発足した。若手職員らが、農林業や自然の魅力を県内外に発信すべく、調査や会合を重ね

てい。各課の20〜30代を中心に、8人が委員に就任。天竜の魅力の発見、情報発信を柱に、幅広い分野で売りを探っていく。区内の各種団体との連携にも取り組む。全員が農林業の専門職で、広報は未経験。県の広聴広報課から定期的な助言を受けながら、適切な運営や委員会の在り方を模索している。

発足後、局の全職員に向けて「天竜の名所や名物の写真を」と情報提供を呼び掛け、4カ月で約200枚が集まった。情報を元に、月1回の会議で地域の魅力の洗い出しを始めた。初企画の「お茶の飲み比べ会」は新型コロナウイルスの感染拡大により中止となったが、来年度の活動本格化に向け農林産物の新たなPRについて協議を続ける。森林整備課の大橋哉

子さんは「天竜の魅力の再発見と情報発信により、多くの天竜ファンを増やす活動につなげていきたい」と話す。(天竜支局・垣内健吾)

①国内産のブランド木材として有名な天竜材には、どのような種類の木材があるか。一つ挙げなさい。

()

②秋田県と青森県の境に広がる森林地帯などが、世界自然遺産に認定されている地域とは、どこか。

()

③天竜ブランドの魅力を伝えていくために発足した記事中の広報委員会にあなたが参加するとしたら、どのような提案を行うか。説明しなさい。

年 組 名前

作問者: NIEアドバイザー 伊藤大介(静岡聖光学院中学・高校 教諭)

(中学校/社会、総合)

記事を読んで、問いに答えなさい。

解答例

2021年8月25日朝刊



職員から集まった天竜の名所・名物の写真を前に、地域のブランド化について協議する委員
—浜松市天竜区の北遠総合庁舎

「天竜ブランド」発信に力

県天竜農林局 若手中心、広報委員会発足

県西部農林事務所天竜農林局で本年度、天竜の地域ブランド化を推進する広報委員会が発足した。若手職員らが、農林業や自然の魅力

を県内外に発信すべく、調査や会合を重ねていく。区内の各種団体

を発足後、局の全職員に向けて「天竜の名所や名物の写真を」と情報提供を呼び掛け、4カ月で約200枚が集まった。情報を元に、月1回の会議で地域の魅力の洗い出しを始めた。初企画の「お茶の飲み比べ会」は新型コロナウイルスの感染拡大により中止となったが、来年度の活動本格化に向け農林産物の新たなPRについて協議を続ける。森林整備課の大橋哉

子さんは「天竜の魅力の再発見と情報発信により、多くの天竜ファンを増やす活動につなげていきたい」と話す。(天竜支局・垣内健吾)

①国内産のブランド木材として有名な天竜材には、どのような種類の木材があるか。一つ挙げなさい。

((例)天竜スギ、天竜ヒノキ など)

②秋田県と青森県の境に広がる森林地帯などが、世界自然遺産に認定されている地域とは、どこか。

(白神山地)

③天竜ブランドの魅力を伝えていくために発足した記事中の広報委員会にあなたが参加するとしたら、どのような提案を行うか。説明しなさい。

(例)地元で林業に関わっている若手就業者の方や広報委員会メンバーを加えた合同キャンプを開催する。

(例)芸術の島として人気広がっている香川県の直島のように、秋野不矩美術館などと連携して森林アートの町としてブランド化し発信していく。

年 組 名前

作問者: NIEアドバイザー 伊藤大介(静岡聖光学院中学・高校 教諭)

(中学校/社会、総合)